

インフラDX推進本部会議のポイント

関東地方整備局インフラDX推進体制

関東地方整備局ワークライフバランス推進本部

〔本部長〕局長 〔副本部長〕 副局長(2)
〔委員〕 総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長、営繕部長、用地部長、統括防災官

関東地方整備局インフラDX推進本部

〔本部長〕局長 〔副本部長〕 副局長(2)
〔委員〕 総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長、営繕部長、用地部長、統括防災官

WLB推進本部・幹事会

〔主宰〕 総括調整官(2)、企画調整官
〔委員〕 公園調整官、河川調査官、道路企画官、港湾空港企画官、営繕調査官、用地調整官、総括防災調整官、人事課長、人事企画官、総務課長、企画課長、港政課長、港湾事業企画課長

インフラDX幹事会

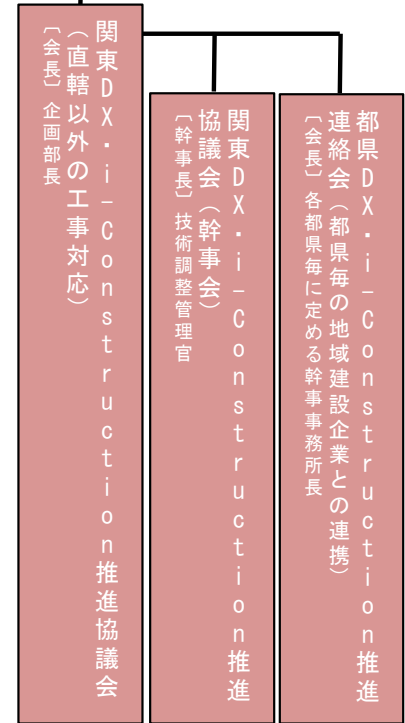
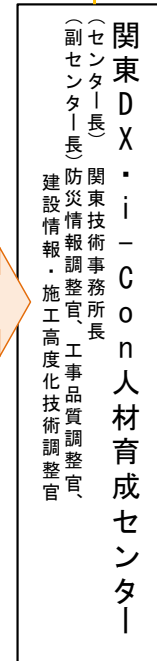
〔幹事長〕 企画部長
〔委員〕 総括調整官(2)、広報広聴対策官、企画調整官、技術調整管理官、技術開発調整官、工物品質調整官、建設情報・施工高度化技術調整官、電気情報技術高度化調整官、公園調整官、河川保全管理官、水理水文分析官、道路情報管理官、道路保全企画官、交通拠点調整官、港湾空港企画官、営繕品質管理官、用地調整官、総括防災調整官、防災情報調整官

サイバーセキュリティ幹事会

〔幹事長〕 企画部長
〔委員〕 総括調整官(2)、企画調整官、公園調整官、河川調査官、道路企画官、港湾空港企画官、営繕調査官、用地調整官、防災情報調整官

連携

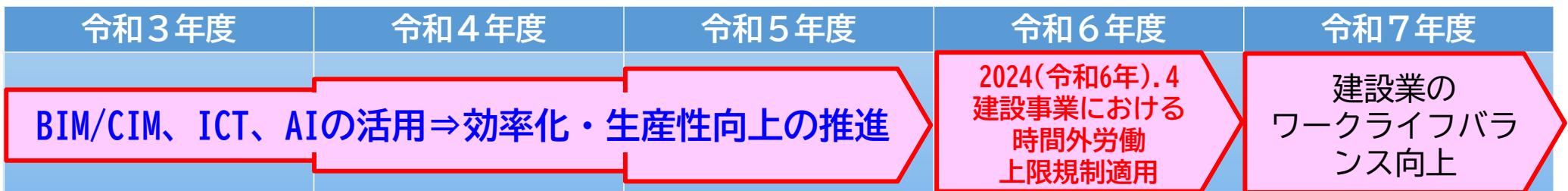
連携



生産性向上



働き方改革



- 関東地方整備局インフラDX推進本部の各WGでは、インフラ分野のDXにより、建設現場の生産性向上、働き方改革を推進することを目的に、様々な取組を実施しており、インフラDX推進本部において取組状況の確認とその方向性について審議を行っている。
- 本日のインフラDX推進本部会議では、部局横断的に連携し、インフラ分野のDXを推進するために、各WGの取組について情報を共有し、各々のWGにおける取組に活用・反映することを目的に開催する。
- 各WGからの説明は、他のWGに紹介したい取組やR5の重点事項等について、項目を絞って事例の紹介を行う。

関東地方整備局インフラDX推進本部 設置要領

(目的)

第1条 関東地方整備局における社会資本整備や公共サービスの提供というインフラ分野において、国民のニーズを踏まえてデータとデジタル技術を活用し、建設業や関東地方整備局の文化・風土や働き方（業務そのものや、組織、プロセス）を変革し、インフラ分野への国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活を実現するため、部局横断的に連携しインフラ分野のDXを推進する関東地方整備局インフラDX推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(業務)

第2条 本部は、次の事項に関する課題について、状況確認と方向性の決定に必要な審議を行う。

- (1) 建設生産プロセスの変革による抜本的な生産性、安全性、効率性の向上
- (2) 関東地方整備局職員の仕事の進め方の変革、働き方改革の推進
- (3) そのほか、本部の目的に即したもので、本部長の定めた業務

R5年度 各WG取組事例紹介

①BIM/CIM・DX推進 河川WG	除草の出来形管理、サイバー建設現場、小名木川(出)DX、WEBホットライン、河川DXの取組
②BIM/CIM・DX推進 道路WG	道路の情報統合化について < GISプラットフォームの構築 >
③BIM/CIM・DX推進 営繕WG	横浜法務総合庁舎におけるEIRを適用した設計BIM (BIMの取組
④BIM/CIM・DX推進 港湾空港WG	港湾・空港事業における港湾整備BIM/CIMクラウド及びICT施工の推進
⑤BIM/CIM・DX推進 防災WG	防災対応の迅速化・効率化(事象発生時の情報発信自動処理)
⑥DX推進 総務WG	業務でのRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)等の導入による効率化
⑦DX推進 建政WG	国営公園の運営維持管理の効率化(ドローンを活用した熊対策)
⑧DX推進 用地WG	UAVIによる用地調査
⑨情報インフラ推進WG	3Dモデルを主とした契約、監督・検査、地震時簡易点検の効率化
⑩ICT施工技術活用推進部会	ICT経営者セミナーの開催、若手技術者ワークショップの開催、ICTアドバイザー会議の開催
⑪関東DX・i-Con人材育成センター	受講者の役割や習熟度に応じたカリキュラムの追加 (BIM/CIM上級) バーチャル展示館によるDXパークのPR、 研修・講習動画のHPでの公開